

4月11日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	3,194.2	31.115	929.8	904.5
High	3,263.0	32.210	951.5	919.0
Low	3,193.4	30.865	925.5	900.5
Settlement	3,244.6	31.910	944.6	906.7
Change	67.1	1.151	11.3	6.8
EFP	\$16.00 \$20.00	¢ 1.00 ¢ 0.00	-\$10.00 -\$2.00	-\$19.00 -\$10.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	3,213.75	3,230.50
Silver	31.270	
Platinum	945.00	939.00
Palladium	921.00	924.00

コメント

Precious Metal

金：上昇、銀：上昇、プラチナ：上昇、パラジウム：横ばい

欧州時間、ドイツの消費者物価指数は市場予想通りとなり、貴金属への影響は特段なし。米国の関税政策に対する不透明感と米国への信頼の揺らぎから、ドル指数が低下し、貴金属全般で堅調な推移となった。米国時間、米国資産から資金を引き揚げる動きを受けて米長期債利回りが上昇する場面もあったが、生産者物価指数（PPI）（予：0.2% 結：-0.4%）が予想を下回る結果となり、ドル指数が低水準を維持したことから、メタル全般で上昇基調であった。レビット米ホワイトハウス報道官が「トランプ米大統領は（関税について）中国との取引に前向きな姿勢を示している」と発言したことから長期債利回りは低下。また、スマートフォン等の電子機器を関税の対象外とするトランプ氏が発言し、一時的に市場の緊張が和らぐも、その後、電子機器が半導体製品として関税の対象となると伝わり、楽観論が打ち消される形となった。金は安全資産としての需要が根強く、再び過去最高値をつけている。

FX

ドル円：横ばい、ユーロドル：小幅上昇

ドル円は、生産者物価指数（PPI）が市場予想より弱い結果となったことから、ドル売り円買いが進行。1ドル142.07円と昨年9月以来の安値を付けたが、上記のレビット米ホワイトハウス報道官の発言や、コリンズ米ボストン連銀総裁がFRBは金融市場の安定化を支援する旨の発言をしたことでドルの買戻しが入り、前日比では概ね横ばい。ユーロドルは、米国関税への不透明感からドルが売られ上昇。米国時間に入ると、上記の要人発言を受けて市場の緊張感が緩和されると上げ幅を縮小する形となり、前日比で小幅上昇となった。

ドル円：143.71 ユーロドル：1.1328

4月14日 週の経済指標一覧

	04/14 (月)	04/15 (火)	04/16 (水)	04/17 (木)	04/18 (金)
USA	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
Asia	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
Europe	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉

	2025/4/1	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long		32.7	493.9	2,760.4	1,021.4
Short		9.2	185.8	2,436.0	2,013.1
Net		23.5	308.1	324.4	-991.7
Change		-4.1	-64.7	-691.9	-303.3

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。